

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	
施設名	にじいろ保育園南水元
施設所在地	東京都葛飾区南水元1-12-6
法人名	ライクキッズ株式会社

1. 活動のテーマ

<テーマ>

うんどうあそび

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

本園では、0・1・2歳児が日々の生活の中で、のぼる・くぐる・触れるなどの身体を使った遊びに強い関心を示している。この時期に経験する「やってみたい」「できた」という積み重ねが、今後の身体運動や自己肯定感の基盤となる。また、保育者や友だちと一緒に体を動かす経験を通して、人との関わりや社会性の芽生えが見られることから、安心できる環境の中で楽しみながら全身を使って探究できるテーマとして「うんどうあそび」を設定した。

2. 活動スケジュール

R7.5月～3月

- ・体幹を整える運動。マットのトンネルくぐり。線路を歩く。マットの山を登る。階段昇降。
- ・マットの坂道昇り降り、台からジャンプ、マット運動、基礎運動、平均台あるき。
- ・線路を歩く。マットの山を登る。フープでジャンプ。動物になって動く。

等年間を通して行っていく

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

【準備物】 マット、平均台等

【環境設定】 十分な広さのある保育室や園庭、ホールを使用し床はマット・クッション性のある素材で転倒に配慮した。角や障害物を減らし、動線をシンプルにする。

<活動の内容>

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

トンネルくぐりでは、狭い空間をくぐり抜ける体験を通じて、空間認知や体の使い方を自然と学ぶことができた。トンネルの中に入ることへの期待感や、出てきたときの達成感が子どもたちの表情にも出てい



＜振り返りによって得た先生の気づき＞

はじめは不安そうにしていた子どもも、繰り返し活動に取り組むうちに表情がほぐれ、自分から楽しむ姿へと変わっていく様子が見られた。無理に促すのではなく、自分のペースで繰り返し確認することが、子どもの安心感や意欲につながることを改めて実感した。活動を通じて「繰り返すことで楽しさが生まれる」という子どもの育ちの大切な姿を見ることができた。回数を重ねることに自信をつけ、笑顔で取り組む姿に成長を感じた。